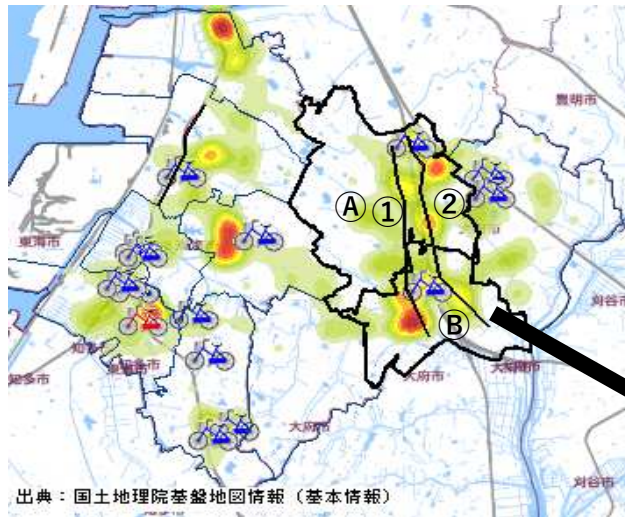


令和7年自転車指導啓発重点地区及び路線 東海警察署



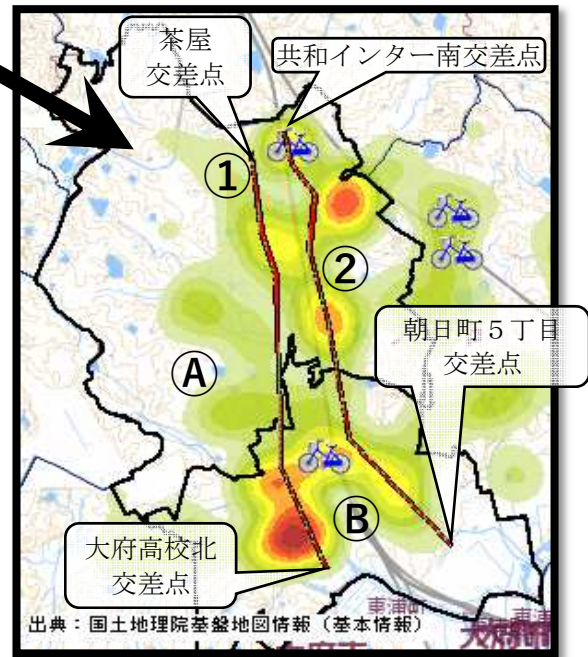
出典：国土地理院基盤地図情報（基本情報）

凡例

- 自転車事故密度分布
低 高
- 自転車指導啓発重点地区
- 自転車指導啓発重点路線
- 重傷事故発生場所
- 死亡事故発生場所

★ 自転車を運転する人は次の点に気を付けましょう！★

- 1 歩道は、歩行者優先！
自転車が通行できる歩道でも、車道寄りをすぐに止まれるスピードで走行し、歩行者が立ち止まったり、避けなければならない時は一時停止をしましょう。
- 2 ながら運転は危険！
片手運転になったり、周りの危険を見逃すことができず、重大な交通事故につながる危険な行為です。絶対にやめましょう！
- 3 「止まれ」では確実に一時停止を！
一時停止場所や見通しの悪い交差点では必ず一時停止をしましょう。



出典：国土地理院基盤地図情報（基本情報）

自転車事故件数			
区分	東海警察署 管内		
	重傷事故	死亡事故	
自転車関連事故	300	14	1

この地区でよく見られる自転車利用者の違反形態

- 車道の右側通行
- 一時不停止
- 携帯電話及び傘を使用しながらの運転



①	【重点地区】
共和交番管内	
選定理由	
JR共和駅から高校や大学等に自転車で通学する学生が多く、東海警察署管内一取り縮まられている地区であるが、違反が他の管内と比べても非常に多く、自転車事故も多発しており、各種取組の継続が必要であるため。	

②	【重点地区】
大府幹部交番管内	
選定理由	
JR大府駅から高校や大学等に自転車で通学する学生が多く、右側通行や一時不停止等のルール違反が目立ち、自転車事故が多発しているため。	

①	市道	
茶屋交差点	～ 大府高校北交差点	4,200 m
選定理由		
重点地区を通る路線で自転車事故、違反が多く発生しており、JR共和駅、大府駅の利用者も多く、交通頻繁な道路であるため継続が必要であるため。		

②	主要地方道名古屋碧南線	
共和インター南交差点	～ 朝日町5丁目交差点	4,700 m
選定理由		
重点地区を通る路線で自転車事故、違反が多く発生しており、JR共和駅、大府駅の利用者も多く、交通頻繁な道路であるため継続が必要であるため。		